

第27回

秋の縄文野焼き祭り

世界へともせ縄文の炎、根源から未来へ

2018年10月7日(日) (雨天時8日)

【時間】午前9:00~午後4:00

【会場】猪風来美術館前広場

入場無料 (駐車場あり)

●スペイン女性芸術家

ヌリア・ガルシア・カルデスさん来たる!

当館へ縄文の真髄を学びに来日、創作した作品と一緒に焼き上げます

●縄文アート文化交流会・ヌリアさんを囲んで・(午後4時~創作館にて)

●縄文野焼き大賞

焼き上がった作品から表彰されます!

●縄文体験コーナー

縄文土器で煮炊きをしよう!

土偶や勾玉をつくろう!

●販売コーナー

昼食・飲み物など販売いたします

第27回 秋の縄文野焼き祭り

● 縄文野焼き祭りとは?

大地から天に開かれた窯のない野炉で、太陽と風と火の力によって土器・土偶を焼き上げる「縄文野焼き」は、大地に抱かれて生きる縄文スピリットの真髄そのもの。陶芸教室生や法曾焼同好会員らの作品を、スタッフ・協力者皆で焼き上げます。立ち昇る炎の中で、土に新たな命が宿る瞬間を体感することができます。



縄文野焼き大賞

この日に焼き上がった作品の中から、とくに素晴らしい縄文造形や縄文スピリットにあふれる作品を選考し、『縄文野焼き大賞』など各賞を表彰いたします。



● 粘土でつくろう!

縄文粘土でちいさな土器や土偶・オブジェなどを作ってみよう。縄目文様を入れると縄文の魂が宿ります!

☆ (随時/300円)

● 石でまが玉をつくろう!

まが玉は生命の根源のかたち。しあわせを祈り魔を祓う力が宿っています。

☆ (随時/黒・ピンク・白各500円)

● 館内案内

館内では常設展のほか企画展『生命の尊厳—猪風来の土偶展』を開催しております。ぜひご観覧ください。(観覧料が必要です)



スペイン女性アーティスト ヌリア・ガルシア・カルデスさん来たる!

スペイン芸術の第一線で活躍する女性アーティストのヌリアさんが猪風来美術館に縄文の心と技を学びにやってきます。彼女は陶芸・絵画・文芸など幅広い表現活動をしており、バルセロナ、コペンハーゲン、オスロ、ベルリンなど各地で展覧会を開催。近年は粘土を用いて「魂が見えるものをつくる」として独自の陶芸作品を創作しています。9月半ばから当館において縄文の真髄を学び創作した作品をこの縄文野焼き祭りで一緒に焼き上げます。

《縄文アート文化交流会-ヌリアさんを囲んで-》

ヌリアさんを囲んで縄文アートの国際交流。焼きあがったばかりの作品を前にホットな縄文体感と感動を共有しよう!

■日時 16:00~(野焼き終了後)
■会場 猪風来美術館創作館



● 世界の人々を魅了する縄文の美

縄文土器は1万5千年前に生まれた世界の器文化のルーツのひとつで、その類例のない独自の造形美がいま世界の人々を魅了しています。大自然の生命原理に根ざした豊かな精神性が織りなす縄文造形は、混迷する現代に未来へのあらたな祈りと美意識を拓くものです。近年の縄文ブームの灯が確かな根源とともに世界へと繋がることで、新時代の芸術の炎が燃えさかることでしょう。

縄文体験コーナー

● 縄文土器で煮炊きをしよう!

縄文時代には炉にすえた土器で温かい汁物を作り食べていました。
みんなで土器に薪をくべて、野性味ある汁物を作ってみよう!

☆ (12時頃~/無料)



● 粘土でつくろう!

縄文粘土でちいさな土器や土偶・オブジェなどを作ってみよう。縄目文様を入れると縄文の魂が宿ります!

☆ (随時/300円)

● 石でまが玉をつくろう!

まが玉は生命の根源のかたち。しあわせを祈り魔を祓う力が宿っています。

☆ (随時/黒・ピンク・白各500円)



■アクセス

岡山から車で約90分

岡山空港から車で約70分

賀陽ICから車で約45分

新見ICから車で約30分

井倉駅からタクシーで約15分

方谷駅からタクシーで約10分

■日時 2018年10月7日(日)9:00~16:00(雨天時8日)

■会場 猪風来美術館前広場 ※入場無料(館内は要観覧料)

■主催 新見市教育委員会・猪風来美術館(新見市法曾陶芸館)

法曾焼同好会

■お問い合わせ先 猪風来美術館 TEL/FAX 0867-75-2444

〒719-2552 岡山県新見市法曾609